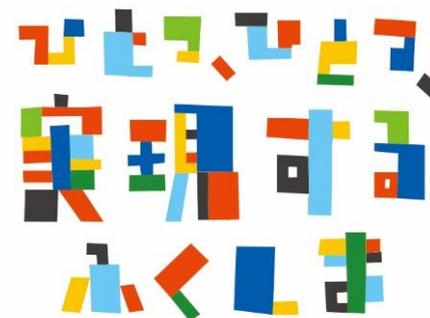


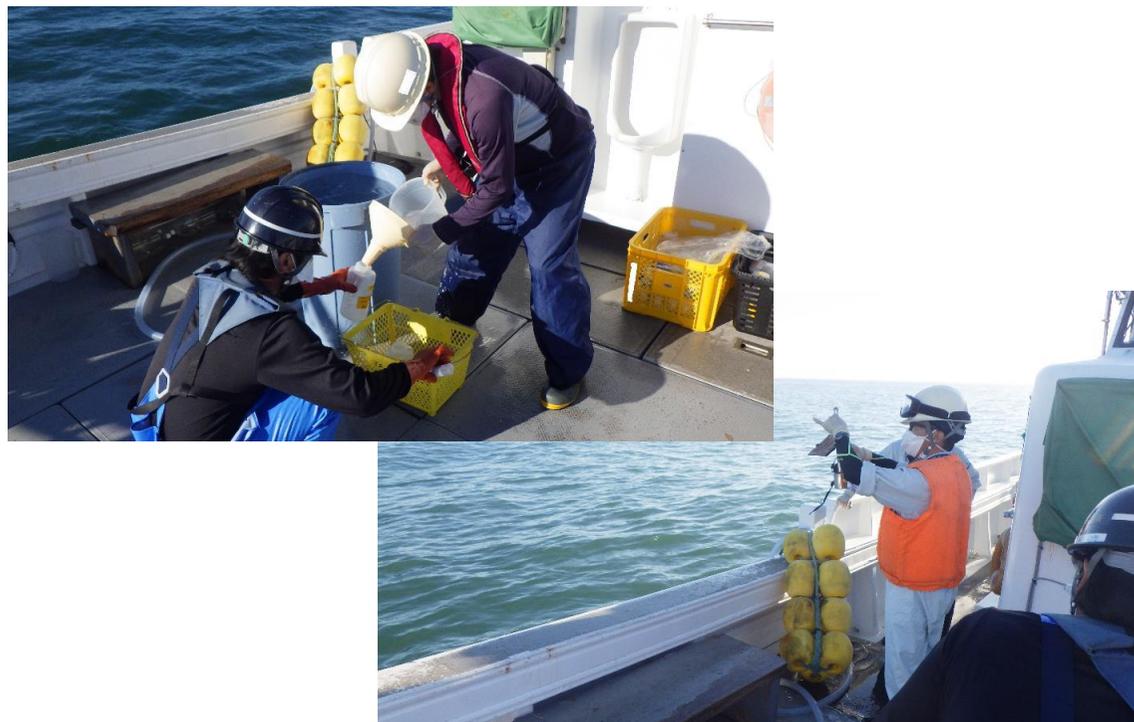
# 福島県が実施するALPS処理水に係る 海水モニタリングの結果について

令和8年3月24日  
福島県原子力防災課



# 海水モニタリングの状況

- 県では、ALPS処理水の海洋放出に伴う海域への影響を監視するため、令和4年度から福島第一原子力発電所周辺海域において、調査測点を3測点追加し、既存6測点と合わせた計9測点で海水のモニタリングを実施しています



ALPS処理水に係る福島県の海域モニタリングの調査地点

# 速報のためのトリチウム迅速分析結果

- 令和7年12月以降に採水した分析結果は、検出下限値未満から5.5 Bq/Lの範囲でした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L）		
	海洋放出後 （迅速分析）		海洋放出前 （電解濃縮法）
	R7.12.17～R8.3.9	R5.8～R7.11	R4.4～R5.8
トリチウム	ND～5.5	ND～5.5	ND～0.66
検出下限値	3.3～6.3		約0.03～0.06

令和7年度第6回放出期間：令和7年12月4日～12月22日

令和7年度第7回放出期間：令和8年3月6日～

# 電解濃縮法によるトリチウムの分析及び その他核種の分析結果

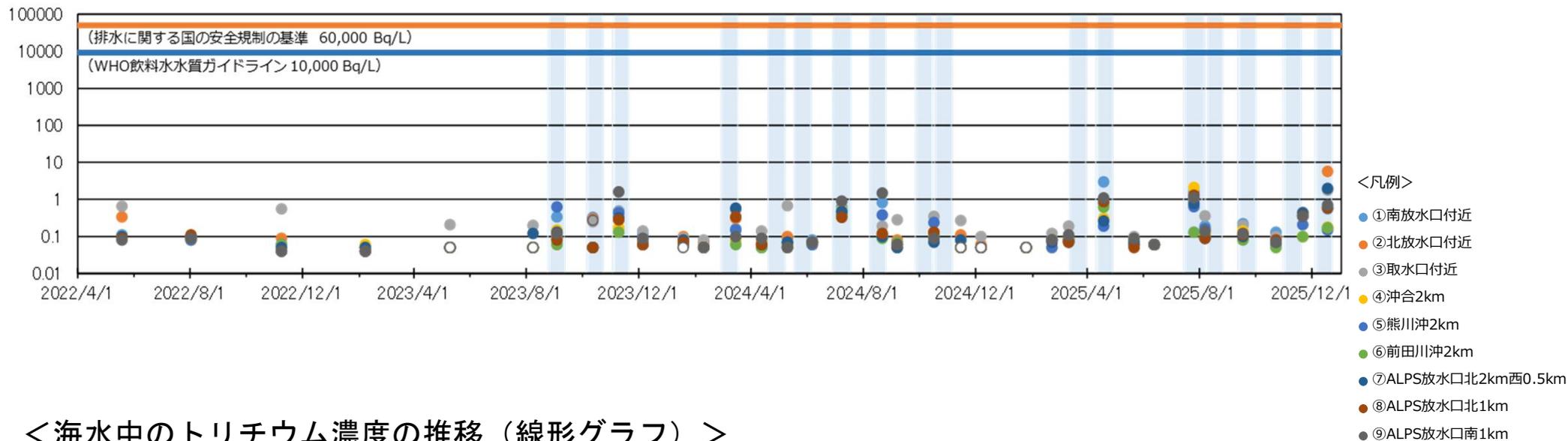
- 令和7年10月から令和7年12月に採水した海水の分析結果は、WHOの飲料水基準や排水に関する国の安全規制の基準を下回り、人や環境への影響がないレベルでした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L、PuはmBq/L）		
	海洋放出後		海洋放出前
	R7.10～12月	R5.9～R7.9	R4.4～R5.8
トリチウム（電解濃縮法）	ND～5.7	ND～3.0	ND～0.66
セシウム134	ND	ND～0.003	ND～0.006
セシウム137	0.002～0.022	ND～0.12	ND～0.16
全ベータ放射能	0.01～0.04	0.01～0.03	0.01～0.07
ストロンチウム90	0.0006～0.0029	ND～0.0071	ND～0.015
プルトニウム238	ND	ND	ND
プルトニウム239+240	ND～0.011	ND～0.018	ND～0.018

# ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (1/2)

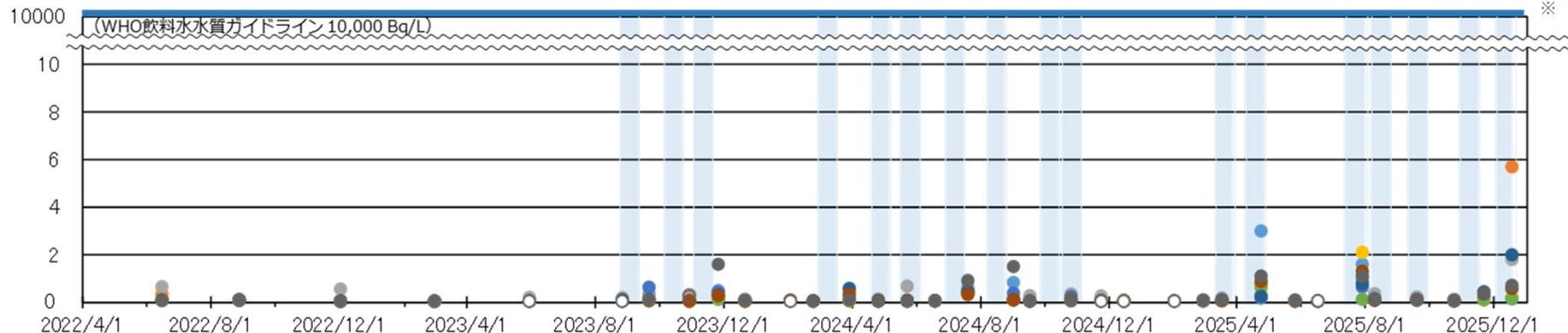
<海水中のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）>

(Bq/L)



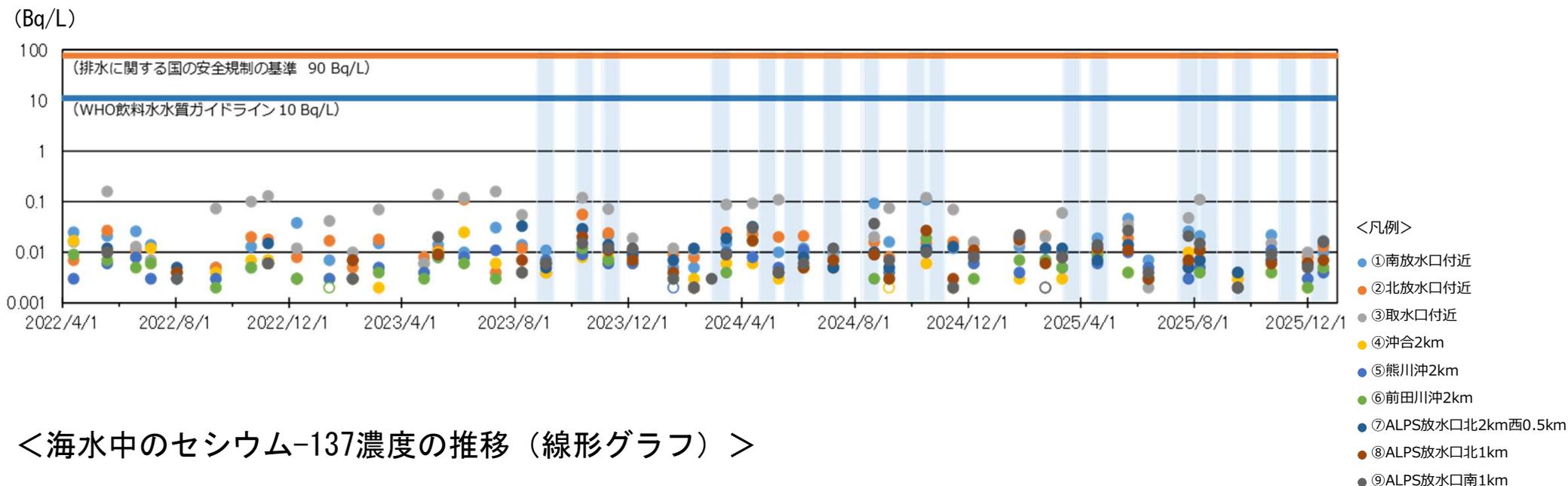
<海水中のトリチウム濃度の推移（線形グラフ）>

(Bq/L)



# ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (2/2)

< 海水中のセシウム-137濃度の推移（対数グラフ） >



< 海水中のセシウム-137濃度の推移（線形グラフ） >

